



# 六中だより

米沢市立第六中学校

第 12 号

令和 2 年 2 月 25 日

## SNS 適正利用講座を行いました

1月22日（水）に Gazi 工房取締役社長の原一宣さんを講師にお招きし、SNS 適正利用講座を行いました。受講した2、3年生の感想の一部を紹介します。

- 「コミュニケーションとモラル、リテラシーを意識して、安全に利用していこうと思いました。」
- 「時間をネットに取られないように、時間の使い方を見直していきたいです。」
- 「インターネット上にあるものは、半永久的に消えないことを知ったので、スマホを持ったらよく考えて利用したいと思いました。」
- 「中高生が普段利用しているアプリやサイトなどでも危険なことが起こることがわかりました。」
- 「勉強をしても、長い時間スマホをするとテストの点数が低くなることに驚きました。」
- 「SNS はとても便利なものですが、大切な時間を奪うこともあるので、自分なりにしっかりルールを決めていきたいです。」



- 「グループや友達とのトークでは相手の表情がわからず、たった一文字違っただけで誤解を招いてしまうと聞いて、言葉づかいには注意したいと思います。」
- 「ネット依存という病気についても知るきっかけになりました。」
- 「中学生だからといって、罪が軽くなるわけではないことを知りました。子どもだから許されると思っては甘いのだと思いました。」
- 「正しくインターネットを使えるように

※「おぜのかみさま」を意識してみたいと思いました。」

※（「おぜのかみさま」は、群馬県でつくられた子どもをネット犯罪から守る7つの約束です。「おくらない（写真）」、「ぜったいに会わない（ネットで知り合った者）」、「のせない（個人情報）」、「かきこまない（悪口など）」、「みない（有害サイト）」、「さがさない（出会い）」の頭文字を並べた標語です。）

# 米沢市中学生議会が開催されました

2月6日（木）に米沢市議会議場で米沢市中学生議会が開催されました。本校からは生徒会長の高橋有津紀さんと副会長の嵐田実侑さん、事務局長の渡邊信くん、議長の寒河江世成くんの4人が参加しました。

六中からは「第2期米沢市子ども読書活動推進計画」について、米沢市として今後どのような取り組みを行っていくと考えているのか質問しました。大河原真樹教育長より、「児童生徒の関心の高い蔵書数を増やすこと」や、「親子で読書をする家読を勧めること」、「本の紹介カードを家庭で書いてもらい学校で紹介する」などの回答をいただきました。

また、大河原教育長は中学生に期待することとして、「豊富な言葉を身につけて、授業や生徒会活動などで活用し、中学校での知的な生活を楽しんでほしい」とお話しされました。

六中では、図書室前に新着図書を紹介するポスターが掲示されています。ぜひ、興味を持った本を手にとって、ページをめくってほしいと思います。

また、六中では、六中デーのように「お互いの良いところを認め合う活動」や、上級生が下級生に勉強を教える「学習サポーターの取り組み」、学区内の小学校への出張あいさつ運動や鬼面太鼓の披露などのように、「地域に関わる活動」を継続していくことを示し、中学生の全議員より承認されました。



# 薬物乱用防止教室を行いました

2月13日（木）の6時間目に2年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。講師に米沢警察署生活安全課の渡部敬子少年補導専門官をお招きして、薬物乱用の害やネットにより薬物が身近になっていることなどについてご講演いただきました。

